



トキを育む環境をめざして

トキは、田んぼや水路などでエサをとり、集落近くの森や林で巣をつくるなど、里山をすみかとする鳥で、たくさんの生きものが生息する豊かな里山がないと生きていいくことができません。

トキが人といっしょにくらしていくために必要な環境について、みんなで考えてみよう。

生きもの豊かな田んぼ

トキは田んぼや湿地などの水辺で、どじょうやカエルなどの小さな生きものを食べます

トキを見守る環境づくり

野生のトキを見かけたらトキに近づかず、やさしく静かに見守りましょう

健全な森林環境

トキは山間地の高い木(スギやマツなど)をねぐらにします

トキ舞ういしかわアクションにとりくもう！

トキがすむことができる環境をめざして、身近な“アクション”にとりくもう！

このシートを読んで、家族や友だちなどまわりの人にトキの知識をひろめる

トキの本を読んだり、トキのデジタルコンテンツを見たりして、トキについてもっとしらべる



デジタルコンテンツとは
トキってどんな鳥？
トキが飛んで来たらどうやって見る？
などわかりやすくまとめた動画です。
県ホームページで公開中！

いしかわ動物園や佐渡へ行き、本物のトキやトキがすむ環境を見て理解をふかめる

生きもの調査や自然観察会に参加して、トキを育む環境にふれる

トキが舞う石川の里山(イメージ)

トキクイズにチャレンジ！

問題1 トキの羽の色をあらわす言葉は？

- ①しゆ色 ②黄色 ③とき色



わからない問題があつたらこのシートを復習しよう！

問題2 トキの食べ物は？

- ①お米 ②どじょう ③チョコレート

問題3 本州で最後に残ったトキに付けられた名前は？

- ①能里(のり) ②能登(のと) ③朱里(あかり)

問題4 トキが気に入った相手に対してとる行動は？

- ①小枝を渡す ②一緒におどる ③見つめ合う

問題5 トキを守るにはどのような環境を保全していけばよい？

- ①田んぼだけ ②森だけ ③里山全体

4年生用

トキ舞ういしかわアクション ～トキが羽ばたくないしかわをめざして～



石川県は、本州で最後にトキが生息していた土地であることから、いしかわ動物園においてトキの飼育にとりくむとともに、動物園で生まれたトキを自然に帰す国のとりくみに協力しています。

トキの保護やトキを育む環境づくりの大切さをみんなが知り、行動(アクション)につなげることで、「トキが舞ういしかわ」の実現をめざします。

トキってどんなトリ？

顔は赤く、立派な冠羽

トキの特徴の一つが遠くからでも目立つ真っ赤な顔。後頭部の冠羽も長く立派です。



クチバシはセンサー

クチバシは先端まで神経が行き渡り、センサーのようになっていて、目で見なくても触れただけで、エサを探り当てることができます。

体長は75cmほど

大人のトキは体長およそ75cm。翼を広げた時の幅は140cmほどになります。体重は1.5~2kgです。

- 分類:ペリカン目トキ科トキ属
- 学名:Nipponia Nippon (ニッポンニア ニッポン)
- 特別天然記念物、国際保護鳥
- 絶滅危惧IA類、国内希少野生動植物種

トキの食べ物

トキは田んぼや湿地を歩き回り、長いクチバシを泥の中にいれて、ドジョウ、カエル、タニシなどの小動物をとて食べます。

また、草地では、バッタやコオロギなどを上手につかまえて食べますが、植物はほとんど食べません。

一方、首や足が短いため、深い川や池に入って泳いでいる魚をとることは苦手です。

また、お米やトウモロコシなどの穀物は食べず、動物食です。





トキの羽の色の変化

トキは繁殖期が近づく1月頃、首のあたりの皮膚からはがれ落ちる黒い物質を水浴びの後に体にこすりつけ、灰色に着色します。このような方法で羽の色を変化させる鳥はトキだけで、巣で卵を抱くときなど、繁殖期に外敵から身を守るためにと言われています。

秋には羽が抜け変わり、秋から冬が最も美しい「トキ色(うすいピンク色)」が目立ちます。トキはカニなどから色素を体内に取り込むことで、「トキ色」の羽になると思われています。



繁殖期を迎えると、羽が灰色になったトキ



羽が抜け変わり、「トキ色」になったトキ

石川県とトキ

石川県とトキのつながりは深く、能登では昭和の初めころまで空を舞う姿がよく見られました。しかし、里山が荒れたことなどにより、その数は減り、1970年に穴水町で最後の1羽「能里」を保護し、新潟県の佐渡に移されたことで、本州からトキが姿を消しました。

石川県にトキが再び戻ってきたのは、40年後の2010年。鳥インフルエンザなどからトキを守るために、佐渡トキ保護センターで飼育していたトキのつがい2組を、いしかわ動物園に移送し、飼育が始まりました。



本州最後のトキ能里のはぐ製
(石川県立歴史博物館収蔵)

トキが日本の空に戻るまで

本州最後のトキ「能里」と同じように、佐渡で野生のトキを保護し、繁殖にとりくみましたが、思うように進まず、日本産のトキは絶滅してしまいました。

1999年に中国から贈られたトキによる繁殖に初めて成功し、その後、飼育しているトキの数がふえたことで、国は、2003年からトキを自然に帰すとりくみをスタートしました。

佐渡では、自然環境を再生するとりくみが続けられ、2008年、トキが佐渡で放鳥されました。現在、500羽を超えるトキが野生で生息し、石川県には、これまでに3羽飛来しています。



佐渡での野生放鳥の様子
(環境省提供)



いしかわ動物園でのトキ飼育

トキを鳥インフルエンザなどの感染症から守るため、佐渡以外にも全国4か所(東京都、石川県、島根県出雲市、新潟県長岡市)でトキの飼育がおこなわれています。

いしかわ動物園でのトキを守るとりくみを見てみよう。

ペア形成(12月ごろ)



繁殖のためにペアを形成します

求愛・巣づくり(3月ごろ)



クチバシを絡ませ合い異性を引きつけるための行動をとります

交尾・産卵(4月ごろ)



交尾から1週間~10日間ほどで産卵します

ふ化(5月ごろ)



オスとメスが交代で卵を温め、約28日でふ化します

子育て(ふ化から1ヶ月半)



オスとメスが協力しながらヒナにエサを与えます

巣立ち(6月ごろ)



ふ化から約40日で巣立ちします

佐渡に移送(10月ごろ)



佐渡で野生で生きていくための訓練を受けた後、放鳥されます



佐渡では多くのトキが舞っています



「トキ里山館」へトキを見にいこう！

2016年、いしかわ動物園に「トキ里山館」がオープンしました。本物のトキを見て、楽しみながらトキについて学ぼう!

ポイント①

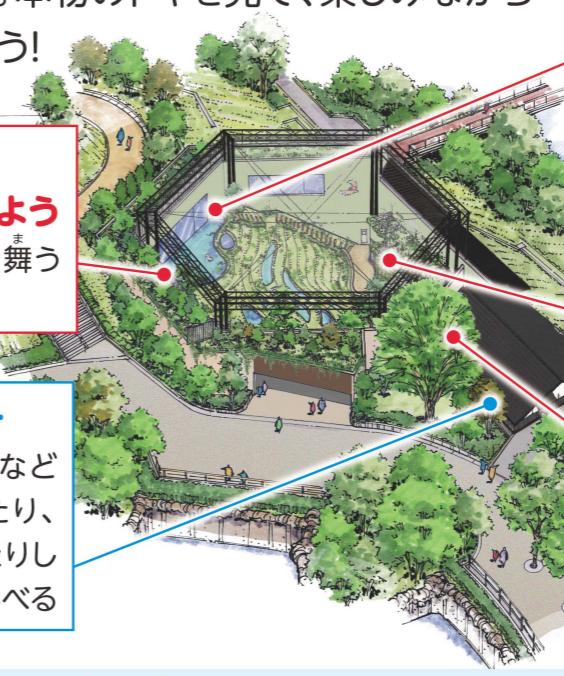
トキの食事の様子

エサをついばむトキを間近に観察

ポイント②

トキの姿を見てみよう

広く開放的な空間を舞うトキの姿などを観察



学習展示コーナー

トキのクチバシや足などをほかの鳥と比べたり、本物の羽根を触ったりしながらトキのことを学べる

ポイント③

トキの暮らしを知ろう

棚田風の湿地や樹木など、里山を再現した環境の中で、トキが暮らす姿を観察

ポイント④

トキのフィールド観察

のぞき窓から、止まり木で休むトキを間近に観察

【トキリ山館】問題1:③、問題2:②、問題3:①、問題4:①、問題5:③

トキ舞ういしかわアクション取組シート

トキが舞ういしかわをめざして“アクション”にとりくもう!

ステップ1

このシートを読んで、トキの生態や、トキを育む
環境の大切さについて理解します!



ステップ2

トキがすむことができる環境をめざして、
「トキ舞ういしかわアクション」にとりくみます!



アクション1

このシートを読んで、家族や友だちなどまわりの人々にトキの
知識をひろめる。

アクション2

トキの本を読んだり、トキのデジタルコンテンツを見たりして、
トキについてもっとしらべる。

アクション3

いしかわ動物園や佐渡へ行き、本物のトキやトキがすむ環境
を見て理解をふかめる。

アクション4

生きもの調査や自然観察会に参加して、トキを育む環境に
ふれる。

アクション5

じぶんで考えたアクションにとりくもう!

とりくんだ内容や感想をかいて、学校の先生にわたしてください。

切り取り線 ×

5つの「トキ舞ういしかわアクション」のうち、とりくんだ番号に1つ以上チェックしてください。

※とりくんだアクションの内容を書いてね!

①□ ②□ ③□ ④□ ⑤□ ()

アクションにとりくんでみた感想や、トキについて疑問に思ったこと、もっと知りたいことを
書いてください。

{ }

※感想などはいしかわ動物園で掲示されることがあります(学校名や名前などは掲示されません)

学校名：

学校

クラス：

年

組

ふりがな
名 前：